

第10回 久留米市水道料金制度審議会議事概要

1. 日 時 平成19年5月24日(木) 16時

2. 場 所 久留米市企業局合川庁舎第1会議室

3. 出席者

【委員】 西土純一会長、樋口明男副会長
石丸茂夫委員、岩崎フミ子委員、大崎憲一委員、亀川正司委員
靄真紀子委員、鶴田榮子委員、中園和行委員、榑尾和枝委員
藤田桂三委員、松永恵美子委員、森光佐一郎委員

【事務局】 広田耕一水道ガス部長、野田秀樹水道ガス部次長
近藤孔史経営企画室長、他

4. 会議次第

1. 答申書案について

5. 議事概要

会長 時間になりましたので、審議会を開催させていただきます。
それでは本日は最終答申ということになりますけれど、答申書案を確認して
いただいて、企業管理者に答申書をお渡しするということにしたいと存じます。
では、最初に答申書案の中身をもう一回、確認の意味で朗読していただきたい
と存じます。事務局よろしくをお願いします。

事務局 (答申書案朗読)

会長 ありがとうございます。前回は議論した内容とほとんど重なっておりますの
でご確認いただけたと思いますが、何か文言等についてご注文はございますでしょ
うか、よろしゅうございますか。

全員了承

会長 それでは、これをもちまして最終答申書とさせていただきます。どうもありが

とうございます。

最後になりますが、一言私からご挨拶申し上げます。この審議会の会長という大役を仰せつかったときに、二つの点で安心をいたしました。

一点目は、この審議会の役割が料金制度の構築ということで、具体的な料金表にまでタッチしないということでした。具体的な金額になりますとかなり錯綜して、なかなかまとめるのが大変だろうと思いましたが、そこまでは立ち入らなくていいという事でしたので、安心いたしました。

二点目は、副会長はじめ皆様方がそれぞれの代表者であるということでした。代表されておられる以上、そう極端なご意見は出ないだろうと、ですからこの議論もスムーズに行くのではないかと安心して次第でございます。その予想どおり、今日まで10回の会議がございましたが、本当に真剣な議論と、言ってみれば良識的なご意見ばかりで、私としても議事進行が非常にやり易くて助かりました。本当に、10回の議論がございましたが皆様方のご協力に感謝いたします。どうもありがとうございました。

副会長 一年間、本当にありがとうございました。

最初に挨拶の中でこういった政策提言に関しましては、公立性と公平性と両面から議論する必要があるということを申し上げましたけれども、両方に目を配ったきちんとした議論がなされたと本当に思っております。委員の皆様の見識がよく出た、私はすばらしい審議会だったと思っております。

こういったきちんとした答申案ができたのは会長のリーダーシップと委員の皆様方のご見識の賜物だと思っております。本当にありがとうございました。

会長 この後、管理者に答申書をお渡しいたしまして我々の役割は終わりますので、この審議会は、これをもちまして解散ということになります。約1年間、どうもありがとうございました。